

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

新年のごあいさつ	2
郷土の誇り「筑紫君磐井」を発信	3
新春初詣・イベント情報	4~5
八女のチカラ 全国に示す	6
1月から個人番号(マイナンバー)の利用が始まります	7
H27年分の申告が始まります	8~9

英雄を生んだ 太古の八女へと誘う

八女市岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」オープン

※関連記事は 3 ページ

11月
28・29



武装石人 (重要文化財)

2016(平成28年)
No.1083

1



豊かな暮らしを創造し 地域の活力を高めよう

八女市長 三田村 統之

新年あけましておめでとうございま
す。市民の皆さまにおかれましては、す
がすがしい新春をお迎えのことと心より
お喜び申し上げます。日頃から市政推進
にあたり、市民の皆さまには格別のご支
援とご協力をいただいていることに対し
まして、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと市政
におきましては、戦後70周年という節目
を迎え、平和記念事業として、8月30日
に「平和のつどい」を開催しました。松
井一實広島市長、古賀誠福岡県遺族連合
会会長、川崎隆生西日本新聞社代表取
締役社長らをお招きし、平和をテーマと
したリレートークを行いました。それぞ
れの視点から熱心に意見を交わしてい
た、改めて平和の尊さ、戦争の悲惨さ
を再認識し、未来に向けさらなる意識高
揚に繋げるものになりました。

また、11月28日には、八女市若戸山歴
史文化交流館「いわいの郷」がオープン
しました。八女市の貴重な史跡や文化財
の魅力を広くアピールするために、遺跡
関連資料の保存・展示を通して市内外
の人びとが集い、交流できる施設とな
ることを期待しています。

平成28年は、市政運営の総合的な推
進のための基本方針である第4次八女市
総合計画・後期基本計画の初年度であ
り、諸施策を確実に実施し、目標達成に
向けた土台を創る重要な年となります。
昨年10月末に策定した「八女市まち・ひ
と・しごと創生総合戦略」の具体的事業

を本格的に推進する段階に入ります。「総
合戦略」においては、国の「まち・ひと
・しごと創生」が目指す「しごと」が「ひ
と」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び
込む好循環を確立するとともに、その好
循環を支える「まち」に活力を取り戻す
ことで人口減少の歯止めを繋がるよう努
力します。

結びに、平成24年の豪雨災害からの
復旧・復興においても、国の認定を受け
た激甚災害箇所はおおむね今年で完了し
ますが、引き続き完全復興に向け進めて
いきます。市民の皆さまにおかれまして
は、さらなる市政発展のため、より一層
のご支援とご協力を賜りますようお願い
申し上げますとともに、新しい年が、皆
さまにとりまして、明るく希望に満ちた
一年となりますことを心からお祈り申し
上げ、新年のごあいさついたします。

新年のごあいさつ



さらに地域間交流 を進める施策を

八女市議会議員 川口 誠二

あけましておめでとうございます。
市民の皆さま方におかれましては、
輝かしい平成28年の新春を健やかに
迎えることとお喜び申し上げます。

昨年は戦後70周年の節目の年であり
ました。八女市も市制施行から60周年
を迎え、また合併から5周年と記念の
年でもありました。先人たちが積み重
ねてこられた伝統と歴史の重みを感じ、
これらを大切に後世へと伝えていかな
ければなりません。

合併をし、北九州市に次ぐ広大な面
積を有する八女市です。各地の個性
なお祭りや勇壮な伝統行事が季節を問
わず催され、多くのお客さまに来てい
ただき楽しんでいただいています。ふる
里タクシーに代表される地域の交通網
も着々と整備されています。今後さら
に地域間の交流を進める施策を市当局
とともに議会としても後押ししてい
きたいと思っています。八女市にある有
形無形の財産を守り育てていかなけれ
ばなりません。

さて、全国に目を向けてみますと、
地球温暖化によるものなのか、自然災

害の規模が大きくなってきています。
豪雨災害もしたり、箱根や鹿児島、阿
蘇など火山の噴火や地震の回数も増え
ています。平成24年の教訓を忘れず日々
災害に対する心づもりをしておかな
ければなりませんし、市民の皆さまにも
呼び掛けていきたいと思っています。

昨年の統一地方選挙で八女市議会
は26名の議員で新たなスタートを切
りました。早速、地方創生を推進してい
くための特別委員会を設置して少子高
齢化対策などで協議を行っています。
また、議員定数等を調査する特別委員
会も設置しました。昨年の選挙で議員
の定数は30名から26名になりましたが、
現在の状況と将来の動向を見据え、今
後の八女市の議員数がどうあるべきか
などを協議しています。来年の春ごろ
までには一定の結論を出すよう進んで
いるところです。本年も市議会に対し
ましてご支援をいただきますよう、よ
ろしくお願い申し上げます。

新春に臨み、平成28年が皆さまの飛
躍の年になりますよう心より祈念申し
上げ、新年のごあいさついたします。





テープカットを行いました



「勢力の拡大ばかり考え、民の幸せはどうするのだ!」
磐井の乱についてアニメで紹介



かねてから磐井の大ファン
の岩崎記代子さん（八女市観光大使）。磐井を讃える歌「流れる雲が…」を熱唱



郷土の誇り 「筑紫君磐井」を発信

武装石人頭部（福岡県指定有形文化財）

歴史と文化を学ぶ施設として

「いわいの郷」の開館記念式典が11月28日(土)行われ、関係者がテープカットをし開館を祝いました。三田村市長は「磐井はヤマトの中央政権に対抗した郷土の英雄。ロマンあふれる古墳時代にスポットを当てながら、八女丘陵に遺されている古墳群の紹介や、石人・石馬に代表される数々の出土品を展示している。歴史と文化を学ぶ施設として多くの皆様に利用していただきたい」とあいさつしました。

翌29日(日)のオープニングイベントには、約3千人が来館。古墳シンガー「まりこふん」、八女市出身の『グッドカミング』のコンサート、劇団さくら座の『真剣斬り演武』披露などが行われました。大勢の観客が見守り、張り詰めた緊張感の中、豪快な刀さばきを披露。大きな歓声と拍手がわき上がりました。藤岡さんは三田村市長との歴史トークショーにも登場。「先人たちの思いに寄り添い触れる場ができて素晴らしいこと。歴史を学び、先祖への感謝の思いを持つことが大切」と歴史文化に対する

る熱い思いを語りました。他にも体験イベントとして小学生による『決戦岩戸山磐井合戦』や、火起こし、勾玉づくり体験などがあり、多くの家族連れなどで賑わっていました。久留米市から家族5人で来館した金城博之さんは、「展示物や資料も見やすく説明も分かりやすい。アニメの活用など大人から子どもまで親しみながら学べる施設ですね」と感想を語りました。



(上から) まりこふん、劇団さくら座、グッドカミング(右上) 迫力の真剣斬り演武(右下) 藤岡弘、さんと市長が歴史トーク。熱い思いを語り合いました。



八女市岩戸山歴史文化交流館 オープニングイベント



火起こし体験



八女市岩戸山歴史文化交流館
いわいの郷
八女市吉田 1562-1
☎ 0943・24・3200

入館無料

- 開館時間＝9:00～17:15
- 休館日＝月曜日（祝日の場合は翌日）、年末・年始

きてみて、体験しよう!

初詣情報

イベント



市内の主な初詣・イベント情報をお知らせします。

※ここで紹介している以外にも地域の神社や寺院などへお出かけください。(参拝の際にはマナーを守ってお参りください。お接待等は数に限りがありますのでご了承ください。)年末年始は飲酒の機会が多くなります。飲酒運転は絶対にしないで、交通安全で楽しいお正月をお迎えください。

※情報は平成27年12月14日現在確認できたものを掲載しています。(順不同)

《旧八女市》

●宮地嶽神社(長野)：地元総代会の皆さんが31日除夜の鐘から正月3日まで、参拝客をお迎えします。おみくじやお札も準備しています。(1日9時～16時に地元中学生が巫女として協力していただきます)。31日から出店もあります。

●吉田大神宮(吉田)：大晦日には竹灯明で参拝客をお迎えします。1月1日には歳旦祭があり、10時からお昼にかけて参拝客にお屠蘇がふるまわれます。

●熊野神社(北田形)：大晦日の夜に、座元の皆さんがかがり火をたいてお迎えします。

●福島八幡宮(東宮野町)：大晦日にかがり火をたいて皆様をお迎えし、太鼓をたたいて元日午前0時から歳旦祭を行います。

●土橋八幡宮(土橋)：大

晦日23時から元日2時までたき火をして参拝客をお迎えします。お神酒やぶた汁や甘酒の接待があります。

●一念寺(豊福)：大晦日23時45分から除夜の鐘をつきます。

●浄光寺(岩崎)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつき、元日午前0時30分まで、参拝客にぜんざいの接待があります。

●正福寺(東矢原町)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつき、参拝客にはぜんざいの接待があります。

●真如寺(山内)：大晦日23時40分から除夜の鐘をつきます。

●無量寿院(西古松町)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。参拝客にはだんご汁の接待があります。

《上陽町》
●正明寺(北川内)：元日朝7時から修正会を開きます。

《黒木町》

●覚法寺(黒木)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●行信寺(本分)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●専勝寺(今)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●金剛宝寺日向神別院(北大淵)：元日のみ参拝客にお屠蘇をふるまい、干支の絵絹の切り絵を差し上げます。

●宗真寺(今)：大晦日23時から除夜の鐘をつきます。

●靈巖寺(笠原)：大晦日23時45分から除夜の鐘をつきます。

●芳沢寺(土窪)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます(鐘をつく前に本堂にお参りください)。ぜんざいあり。なくなりしだい終了します。

●雲長寺(笠原)：大晦日23時45分から除夜の鐘をつき

ます。

●大善坊(笠原)：1月8日(金)10時から鬼子母神大祭新春開運祈禱会を行います。

●津江神社(今)：元日午前0時から歳旦祭を行います。

《立花町》

●開運寺(北山)：1月10日(日)11時から大般若祈禱会します。

●大光寺(北山大倉谷)：元日午前0時から初詣を受付けます。

●高松稲荷(北山)：地域の皆さんが初詣客をお迎えします。

●浄慈寺(白木)：大晦日23時40分から除夜の鐘をつき、終了後本堂で修正会を開きます。

●専勝寺(原島)：大晦日22時30分から除夜会(除夜の鐘つき)があり、ぜんざいと菓子を用意しています。※数に限りがあります。0時30分終了予定。

●松尾弁財天(上辺春)：正月・旧正月・縁日(毎月5日)にはお参りください。4月5日には松尾弁財天の大祭が行われます。

《矢部村》

●善正寺(北矢部)：大晦日の23時45分から除夜の鐘をつきます。

●老松天満宮(北矢部)：大晦日の23時45分ごろから竹灯明をともし参拝客をお迎えします。

《星野村》

●大円寺(土穴)：初詣の参拝客にはお茶の接待があります。

●浄源寺(長尾)：大晦日23時30分から除夜の鐘をつきます。

●福楽寺(光延)：元日午前0時からごまたきをします。

●麻生神社(麻生)：正月3日間お神酒の接待があります。

その他イベント

●岡山公園で初日の出(岡山)
1月1日(祝)7時から岡山公園頂上で。岡山公園を守る会主催。雨天時は室岡公民館、記念品有り。

●お潮井とり(柳島)

1月3日(日)正午に無病息災と火災予防を願い、締め込み姿の男衆が矢部川で身を清めます。

●虚空蔵さん(上陽、星野)

上陽町轟、星野村の本星野、柳原の虚空蔵菩薩では、1月13日と9月13日に大祭を開いています。

●柳島の十七夜(柳島)

1月17日(日)20時、柳島観音堂前で。その昔、あめがた売りが村の前の矢部川に流れ着いた観音像を引き上げ、火で温めたとの言い伝えが起源。観音堂前に組み立てられたほっけんぎょうに火がつけられます。

●童男山ふすべ(山内)

1月20日(水)10時、童男山古墳で。その昔、暴風雨にあつて遭難した徐福一行を村人が火を焚いて介抱したという言い伝えがある祭りです。川崎小学校児童による紙芝居があります。



▼べんがら村

(☎24・3339)

【12/27(日)~12/31(木)】

歳末ふれあい市(正月用もち・野菜・肉、しめ縄、切花・アレンジフラワーなど)

※31日(木)は20時閉館

☀1/1(祝)から通常営業10時~22時

【1/1(祝)~1/3(日)】

レストラン正月バイキング

11時30分~21時(最終受付20時)

▼グリーンピア八女

(☎42・2400)

【1/1(祝)】

《初日の出》6時50分ロビー集合、花見展望台まで係員が案内します。

《初湯》7時30分~8時30分 ※大人300円、子ども150円

《新春もちつき大会》10時~12時 ホテルロビーで、臼と杵でついた餅をあんこ餅・きなこ餅でいただきます。

《大福茶》1月1日~2日の10時~17時、さくらの間で。

年の初めに祝う福寿の茶。一人300円、宿泊者は無料。

▼八女伝統工芸館

(☎22・3131)

【12/28(月)~1/2(土)】

年末年始休館。1月3日(日)から開館します。

▼八女観光物産館ときめき

(☎22・7730)

【12/27(日)】

八女軽トラ市9時~12時

【12/31(木)~1/2(土)】
年末年始休み
※1月3日(日)・4日(月)は営業

▼道の駅たちばな

(☎37・1711)

【12/31(木)~1/3(日)】

年末年始休み

【1/4(月)】9時から初売り。甘酒をふるまいます。11時からもちをつき、ふるまいます。※甘酒・もちとも、な

くなりしだい終了

【1/7(木)】

七草がゆをふるまいます。※なくなりしだい終了

▼男ノ子焼の里

(☎22・5432)

【12/21(月)~1/6(火)】

年末年始休み

▼ほたると石橋の館

(☎54・2150)

【12/29(火)~1/3(日)】

年末年始休館

▼ふるさとわらべ館

(☎54・2442)

【12/29(火)~1/3(日)】

年末年始休館

▼星の文化館

(☎52・3000)

【12/29(火)~1/3(日)】

年末年始も休まず営業します。

▼茶の文化館

(☎52・3003)

【12/29(火)~12/31(木)】

年末休館

【1/1(祝)~1/3(日)】

新春の呈茶(料金300円)〈営業時間〉▽1月1日11時~16時▽1月2・3日10時~16時

▼星の温泉館きらら池の山荘内

(☎52・2082)

【12/29(火)~1/3(日)】

年末年始も休まず営業します。

☀お寺や神社などで来年、初詣情報の掲載を希望される場合は、秘書広報課秘書広報係までご一報ください。連絡先(☎23・1110)

【12/29(火)~1/3(日)休み・休館】

- 八女市役所本庁および各支所
- やめっこ未来館 (☎24・8814)
※12月28日(月)と1月4日(月)は「みらい広場」はお休みです。
- 多世代交流館「共生の森」
(☎22・2257) ※12月28日(月)は午前中のみ開館します。
- 黒木地域交流センター「ふじの里」
(☎42・2131)
- 地域福祉センター
(☎54・3629)
- 星野焼展示館 (☎52・3077)

【12/28(月)~1/4(月)休館】

- 柚のふるさと文化館
(☎47・2055)
- 学びの館 (☎42・1982)
- 立花総合保健福祉センター「かがやき」
(☎37・0036)
- 八女市歴史文化交流館「いわいの郷」
(☎24・3200)

【12/28(月)~12/31(木)休館】

- 星野総合保健福祉センター「そよかぜ」
(☎52・3165)
※1月1日は11時~21時まで営業、1月2日~3日は通常営業(8時30分~21時)、1月4日(月)は休館

玉露15年連続産地賞

玉露日本一に井上一美さん

静岡県で11月14日(土)に開催された第69回全国お茶まつりにおいて、全国茶品評会の褒賞授与式が行われました。玉露の部では井上一美さん(上陽町)が農林水産大臣賞を受賞されました。玉露の産地賞においては15年連続の受賞となり、八女市から北嶋藤孝副市長、久間一正JA茶業部会長が登壇されました。また、松延利博さん(今福)が元全国茶青年団長、日本茶インストラクター協会理事やJAふくおか八女組合長として長年茶業振興に貢献されたことから、茶業功労者表彰を受けました。

九州茶業研究大会で古川明俊さんが九州茶業功労者表彰

11月14日(土)に鹿児島県で開催された九州茶業研究大会において、美緑園の古川明俊さん(岩崎)が八女茶ブランドの強化や後継者育成に長年尽力されたことから、九州茶業功労者表彰を受けました。



登壇する久間会長(左)と北嶋副市長

茶業功労者表彰の松延さん



玉露日本一に輝いた井上さん



古川明俊さん(左端)

八女のチカラ 全国に示す

県茶業青年団が利き茶技術で全国初優勝

お茶の鑑定技術を競う第62回全国茶審査技術競技大会(全国茶業連合青年団主催)で、福岡県茶業青年団(野中昇団長)が団体戦で初優勝を果しました。大会は9月19日(土)に鹿児島市で行われ、全国から12団体、118人が参加しました。審査は茶葉の見た目や香りで、品種・お茶の収穫時期・産地を鑑定する技術。最後に抽出液を飲んで、5産地を当てる利き茶の



(写真左から・敬称略) 築山博文、熊谷隆治、石松浩、野中昇(団長)、三田村市長、原口典久、山口真也、古川正二郎、牛島啓太 ※このほか山口洋介、鶴健太朗、松延力の10人が選手として大会に出場しました。

技術を競うものです。各団体から予選を勝ち抜いた10人が出場し、上位8人の合計得点で順位を競いました。

県茶業青年団では、個人戦で山口真也さんが準優勝、山口洋介さんが3位(ともに星野製茶園)と好成績を収め、悲願の団体戦初優勝に大きく貢献しました。真也さんは同大会で過去に3回優勝経験があり、今回も40点満点の36点と優勝者と同点数でしたが設問か所の優位により惜しくも準優勝。しかし、日本一のお茶の産地、八女の實力を十分に示すことができました。

県茶業青年団は、八女市を中心にお茶の製造や販売に従事する若手25人がメンバー。10月6日(火)報告のため市役所を訪問した野中団長は「昨年は団体戦準優勝で悔しい思いをしたので、今年はぜひ優勝したかった。団員みんなで集まり練習を繰り返して、努力した結果です」と喜びを語りました。三田村市長は、「全国優勝おめでとう。お茶の生産技術とともに、鑑定技術も日本一とは素晴らしいこと。これからも広く日本一の八女茶を発信していただくと」と激励しました。

お茶の鑑定技術日本一

平成28年1月から、 個人番号(マイナンバー) の利用が始まります

▼個人番号が必要な手続きでは、「個人番号の確認」が新たに加わります


例) 個人番号の記載が必要な申請書を市役所に提出する場合



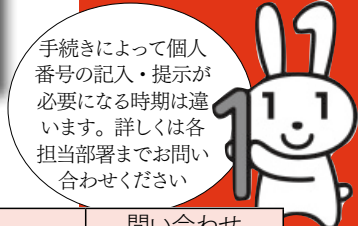
※通知カードをお持ちでない場合、個人番号付きの住民票を取得していただくこともあります。通知カードは免許証等と一緒にご持参ください。

※顔写真がないものは2種類以上の本人を確認できるものが必要です。例) 国民健康保険被保険者証と年金手帳。ただし、税に関する事務の場合はどちらか1つで構いません。

▼個人番号カードがあれば、これ一枚で「個人番号の確認」と「本人確認」ができます



- ・個人番号カードを取得するには申請が必要です。申請方法については、通知カード送付時に同封されていたパンフレットをご確認ください。
- ・既に申請いただいている方へは、順次ハガキでお知らせしますので、しばらくお待ちください。



手続きによって個人番号の記入・提示が必要になる時期は異なります。詳しくは各担当部署までお問い合わせください

▼個人番号を求められる手続きには、主に次のようなものがあります

【暮らし】

手続き	問い合わせ
住民票・戸籍 <ul style="list-style-type: none"> 転入・転居・転出などの異動 戸籍届出の氏名などの変更 ※記載事項の変更が必要となりますので、通知カードまたは個人番号カードをご持参ください 	市民課市民係 (☎ 23・1115)
市営住宅 <ul style="list-style-type: none"> 市営住宅への入居申請 市営住宅入居者による収入申告 	都市計画課住宅係 (☎ 23・2577)

【保険・医療】

手続き	問い合わせ
国民健康保険 <ul style="list-style-type: none"> 加入・脱退 修学や施設入所のための市外転出 被保険者氏名、被保険者世帯、住所、世帯主の変更 療養費、特別療養費、移送費、高額療養費、高額介護合算療養費の支給申請 第三者行為による被害の届出 被保険者証、高齢受給者証、被保険者資格証明書の再交付申請 限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証、特定疾病療養受領証の交付・再交付申請 税の軽減・一部負担金の免除等申請 非自発的の失業者に対する税の軽減申請 	市民課 国保年金係 (☎ 23・1116)
後期高齢者医療 <ul style="list-style-type: none"> 加入 被保険者証の再交付申請 特定疾病療養受給証、限度額適用・標準負担額減額認定証の交付・再交付申請 高額療養費や補装具等の療養費の支給申請 	市民課 公費医療係 (☎ 23・1117)
医療費助成 <ul style="list-style-type: none"> 重度障害者医療費支給申請 	

【税金】

※平成28年分以降の所得にかかる申告書から適用

手続き	問い合わせ
市民税 <ul style="list-style-type: none"> 市・県民税申告書の提出※ 給与支払報告書の提出※ 公的年金等支払報告書の提出※ 市・県民税減免申請書の提出 	税務課市民税係 (☎ 23・1113)
固定資産税 <ul style="list-style-type: none"> 軽自動車税減免申請書の提出 相続人代表者指定届の提出 償却資産申告書の提出 固定資産税減免申請書の提出 	税務課固定資産税係 (☎ 23・1112)

【介護・福祉】

手続き	問い合わせ
介護保険 <ul style="list-style-type: none"> 介護認定・更新・区分変更の申請 被保険者証等の再交付の申請 負担割合証の再交付の申請 負担限度額認定証の申請 負担限度額認定証の再交付の申請 高額介護サービス費の支給申請 特定福祉用具購入費の支給申請 住宅改修費の支給申請 	介護長寿課 介護認定係 (☎ 23・1353)
福祉 <ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳の申請 特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当の申請 障害者総合支援法に基づく補装具費に関する申請 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業に関する申請 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの申請 精神障害者保健福祉手帳に関する申請 自立支援医療（更生医療、育成医療、精神通院医療）に関する申請 障害児通所支援（就学前・就学後児童）の給付申請 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求 生活保護の申請 	福祉課しょうがい者福祉係 (☎ 23・1335)
	福祉課福祉総務係 (☎ 24・8030)
	福祉課生活支援係 (☎ 23・1350)

【子育て】

手続き	問い合わせ
給付や届出 <ul style="list-style-type: none"> 児童手当の新規認定請求 児童扶養手当の新規認定請求 特別児童扶養手当の申請 幼稚園・認定こども園・保育所・小規模保育への入所申し込み 未熟児養育医療の給付申請 乳幼児・こども医療費支給申請 ひとり親家庭等医療費支給申請 小・中学校就学奨励制度の医療券交付申請 母子健康手帳の交付申請(妊娠届出) 	子育て支援課こども家庭係 (☎ 23・1351)
	子育て支援課こども保育係 (☎ 23・1351)
	市民課公費医療係 (☎ 23・1117)
	学校教育課学務係 (☎ 23・1954)
	健康推進課(☎23・1352)

※上記の手続き以外にも個人番号が必要になる場合があります

平成27年分の申告が始まります

所得税

市県民税

2月から平成27年分の所得税・市県民税の申告が始まります。申告には、帳簿をまとめ領収書等は項目ごとに小計を出しておくなどの整理をし、収入金額と必要経費を算出して備えてください。待ち時間短縮のためのご協力をお願いします。
 ※平成26年1月から全ての事業主は記帳と帳簿の保存が義務化されています。

所得税と市県民税の申告について

●所得税の確定申告が必要な人

- ▽中途退職した人で、給与の年末調整がされていない人
- ▽給与を2か所以上から受け取っていて、年末調整をされなかった給与の収入金額と各種の所得金額（給与所得、退職所得を除く）との合計額が20万円を超える人

- ▽給与所得者で、農業、不動産など、給与以外の所得の合計額が20万円を超える人
- ▽給与所得者・年金所得者で扶養や生命保険等の控除を漏らしている人
- ▽医療費控除を申告する人
- ▽土地等の譲渡所得がある人
- ※以下の要件に該当する人は税務署の申告会場（八女伝統工芸館）をご利用ください。

●市県民税の申告が必要な人

- ▽平成27年中に住宅を新築・増築等をして所得税の住宅ローン控除の対象となる人
- ▽平成26年分所得税の確定申告で雑損控除の適用を受けた人で平成27年分に損失額を繰越した人
- ▽平成26年分の雑損控除等の申告を漏らしている人

- 所得税の確定申告をする人は、市県民税の申告をする必要はありません。平成28年1月1日現在八女市に住所を有する人で、平成27年中が次のような場合には市役所への「市県民税の申告書」の提出が必要です。
- ▽営業、農業、不動産、配当、雑（個人年金等）、一時（生命保険満期返戻金等）などの各種所得がある人
- ▽給与所得者で、勤務先から給与支払報告書が提出されていない人（日給等で働いている人を

含みます）

- ▽遺族年金、失業保険、障害年金など非課税収入のある人
- ▽収入がなく扶養に入っていない人
- ▽市外に住んでいる家族の扶養に入っている人
- ▽年金所得者で次にあげる人

①公的年金以外の所得がある人

- ※公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告は必要ありませんが、市県民税においては申告が必要です。なお、所得税の還付を受けるためには確定申告が必要です。
- ②生命保険料控除や医療費控除などを受ける人
- ※確定申告が不要な人でも、生命保険料や医療費などの各種控除を申告すると、市県民税が減額される場合があります。「公的年金

確定申告受付会場

表のとおり、平成28年度（平成27年分）市民税・県民税の申告受付を行います。お住まいの地区の指定日に申告してください。

指定日に都合が悪い人は、指定日以外でも各会場の申告日程のなかで受け付けていますので、期限内の申告をお願いします。

▼八女市役所本庁

日程	対象地区	会場	時間
2月22日(月)～ 3月15日(火) (土・日は除く)	八女市全地区	八女市役所 1階103会室	9時～ 16時30分

▼上陽支所

日程	対象地区		会場	時間
	午前	午後		
2月3日(水)	上横山第1・第2	下横山第1・第2	上陽支所 1階 小会議室	9時～ 16時
2月4日(木)	北川内第1・久木原	北川内第2		
2月5日(金)	北川内第3	北川内第4・第5		

▼黒木支所

日程	対象地区		会場	時間
	午前	午後		
2月8日(月)	椿原・笠原中央・ 釈形・南笠原・ 下鹿子尾・上鹿子尾	上北本分・下本分・ 本分中央	黒木支所大会議室	9時～ 16時
2月9日(火)	南木屋・原・山 中・北木屋・東 木屋	荒谷・岳弓掛・ 四糸野・神露淵・ 花渡		
2月10日(水)	下名・中名・上名・ 鹿子生・下田代・ 中田代・上田代	南本分・中原・ 犬山・田本・ 湯辺田		
2月12日(金)	西桑原・馬場	大淵・吹原・剣 持・高良籠・東 北大淵・大淵中 央・月足・無田		
2月15日(月)	東上町・西上町・ 中町・下町・栄 町・東今・西今	谷蓮輪・東桑原		

●個人住民税における公的年金からの特別徴収制度の見直し

(1) 仮特別徴収税額の算定方法の見直し(仮特別徴収税額の平準化)

公的年金からの特別徴収において、平成28年10月1日以降に実施する徴収分から、年間の徴収税額の「前年度分の公的年金等に係る所得割額と均等割額の合算額(年税額)の2分の1に相当する額とする」こととされました。

(2) 転出・税額変更があった場合の特別徴収継続の見直し

平成28年10月1日以降に実施する特別徴収分から、年金所得者の納税の便宜や市町村における徴収事務の効率化の観点から、「転出や税額変更があった場合においても一定の要件の下、特別徴収を継続する」こととされました。

●公的年金等に係る所得税の確定申告不要制度の改正

平成26年度税制改正において、公的年金等に係る所得税の確定申告不要制度については、「源泉徴収の対象とならない公的年金等(外国で支払われる年金等)の支給を受ける者は、この制度を適用できない」ことと改正されました。

●「ふるさと寄附金税額控除」(ふるさと納税)に係る改正

(1) 所得税の最高税率引き上げに伴う「ふるさと寄附金税額控除」に係る特例控除額の算定方法の改正

平成28年度以後のふるさと寄附金税額控除に係る特例控除額の算定に用いる所得税の限界税率を課税所得金額4,000万円超の場合は45%とすることとされました。

(2) 特例控除額の拡充(特例控除限度額の引上げ)

「ふるさと寄附金税額控除」(ふるさと納税)について、基本控除に加算される特例控除額の上限が個人住民税の所得割額(調整控除後の所得割額)の10%から20%に拡充されました。

(3) 「ふるさと納税ワンストップ特例制度」の創設(平成27年4月1日以降に行う寄附から適用)

確定申告の不要な給与所得者等が、都道府県・市区町村に対し寄附をした場合、確定申告を行わなくても、寄附金税額控除を受けられる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」が創設されました。ただし、確定申告が必要となるケースもありますので、必ずホームページ等をご確認ください。

※詳細は八女市ホームページ(各課からのお知らせ:税務課)をご確認ください。

確定申告会場

八女税務署では、次の会場で申告相談を行います。

- 会場=八女伝統工芸館(八女市本町2-123-2)
- 期間=2月15日(月)~3月15日(火)※土日・祝日は休み
- 相談時間=9時~16時

※期間中は、八女税務署で申告相談は行いません。

平成27年分の申告期限と納期限

- 所得税・贈与税=3月15日(火)
- 個人事業者の消費税および地方消費税=3月31日(木)

申告書等の作成は国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください!

www.nta.go.jp 国税庁 検索

八女税務署
からの
お知らせ

クリック!

等の源泉徴収票」に記載されている控除以外の各種控除がある場合は、「市県民税の申告」をしてください。

●申告しないこと

- ▽6月から予定している平成28年度所得証明書や課税証明書の発行ができません。
- ▽国民健康保険税の軽減対象となる人は、軽減が受けられません。

●申告に必要なもの

- ①印鑑(認印で可)
- ②申告書(またはお知らせハガキ)が送付されている人はお持ちください
- ③申告者本人名義の口座(所得税の還付申告に該当する場合必

要)

- ④所得金額を証明できるもの
- ▽給与所得者:源泉徴収票(給与支払明細書等)
- ▽農業、営業等、不動産所得者:収支明細のわかるもの(帳簿、領収書等)
- ▽農業所得者:購買取引報告書(JA発行)、集落営農構成員精算通知書(担い手組織分)
- ▽年金受給者:源泉徴収票
- ▽雑所得(個人年金等)を受けた人:保険会社の支払調書
- ▽生命保険等の満期返戻金を受けた人:支払機関から発行された支払証明書
- ⑤各種控除を受けるための控除証明書等
- ▽社会保険料控除:国民健康保

●問い合わせ

- ▽税務課市民税係 (☎23・1113)
- ▽八女税務署代表 (☎23・5191)

- ▽医療費控除:医療費の領収書、保険で補てんされる金額がわかるもの
- ▽障害者控除:障害者手帳等
- ▽寄付金控除:寄付した団体などから交付された受領証等
- ▽除税、介護保険料、後期高齢者医療保険料等の納付証明書、国民年金保険料の領収書または支払証明書
- ▽生命保険料控除・地震保険料控除:各控除証明書
- ▽医療費控除:医療費の領収書、保険で補てんされる金額がわかるもの
- ▽障害者控除:障害者手帳等
- ▽寄付金控除:寄付した団体などから交付された受領証等

▼矢部支所			
日程	対象地区	会場	時間
2月1日(月)	矢部1区・2区・5区	矢部公民館	9時~16時
2月2日(火)	矢部3区・4区・6区		
▼星野支所			
日程	対象地区	会場	時間
2月3日(水)	星野地区	星野支所大集会室	9時~16時
2月4日(木)	棕谷・上郷地区		
2月5日(金)	小野地区		
▼立花支所			
日程	対象地区	会場	時間
2月16日(火)	光友地区	立花市民センターイベントホール	9時~16時
2月17日(水)	迎春地区		
2月18日(木)	北山地区		
2月19日(金)	白木地区		

分かり合うために

多くの来場者が人権について考える日となった、12月5日(土)の「スマイルフェスタやめ2015」。その中で、市内の小中学生5人が、安心して幸せに暮らすためにはどうすればよいか、自分の思いや体験を発表しました。今回は、その中から矢部中学校3年栗原周さんの発表を紹介します。

「分かり合うために」

矢部中学校3年 栗原周くりはらしゅう

今日の世界の情勢は目まぐるしく変わっていて、日本も決して無関係ではありません。近隣諸国との国交問題も、最近ニュースでよく目にするようになりました。北方領土や尖閣諸島など、領土問題もその一つです。

僕はそれらを日本とその国の共同の島にすればいいと思います。つまりその場所を、今ある地域同士のアンテナショップのように国同士のアンテナショップにしたいと言うことです。

みなさんは琉球王国を知っていますか。琉球王国とは、今の沖縄県で昔栄えていた王国のことです。社会の授業で琉球王国は明や東南アジアと国交があり、こしょうや銅銭など、今日の日本に馴染みのあるたくさんあるものが、琉球王国から入ってきたということを学びました。

今、問題になっている島をそのよ



発表する栗原周さん

うな交易の場になると、日本の人にその国の文化を、逆に向こうの人に日本の文化を知ってもらえて、お互いに相手の国に対する関心が増すのではないのでしょうか。

このような意見を持った理由は、お互いに国が主張し合うだけでは話が前に進まないと思ったからです。元々は戦争によって引き起こされた問題ですが、僕は戦争自体しなければよかったと考えます。なぜなら人間同士で殺し合うなどおかしなところからです。国家間の争いを解決するために、人と人が殺し合い、一般の人まで巻き込んでしまう戦争は絶対にするべきではありません。しかし、一日でも早く解決すべき問題でもあると思います。そのためには、両国どちらも納得のいくようきちんとした話し合いをすべきだと思います。

インターネット等の普及で、世界はますます狭くなっています。結果、外国の人と接する機会もこれまで以上に増えると思います。様々な価値観を持った人たちと協力しながら生

活するためには、まず、相手のことをよく知らなければなりません。文化や考え方が違うことを念頭において、互いにゆずるところはゆずり、協力するところは協力していくのが大切だと思います。

その上で、互いの考えはきちんと伝え合いながら、よりよいアイデアを出す必要があります。これまでの僕はどちらかと言うと、人前で意見を言うのが苦手でした。これからは機会があれば、自分の言いたいことを、はっきりと自分から言えるようになりたいと思います。まわりの友だちや家族も含め、いろいろな価値観を持った人と分かり合うために。



①講演会で自身とハンセン病問題との関わりを語る映画監督の中山節夫さん②市内小中学生の人権ポスターの展示も行いました③八幡小学校「みんなで歌おう教室」の歌声に会場が感動



高校生の皆さんにもボランティアで受け付けに参加いただきました



愛称 決定!

子どもからお年寄りまで誰でも気軽に楽しめるミニゲーム大会を行います。家族での参加大歓迎。参加費無料。参加者全員にだご汁・おにぎり配布。

- 日時=1月31日(日)10時~15時
- 会場=げんき館おおぶち(旧大淵小学校)
- 内容=アビスパ福岡コーチによる世代交流ミニゲーム大会
- 参加資格=5歳以上の元気な人(小さなお子さんは保護者同伴でお願いします)
- 申込方法=申込用紙を総合体育館か各支所総務課まで提出してください。(ファクス可) ※申込書は八女市HPおよび総合体育館・各支所総務課に設置しています。
- 申込締切=1月22日(金)

※先着100人
●申込・問い合わせ=総合体育館(☎24・1230)および各支所総務課

旧大淵小学校を改修し、簡易宿泊施設「大淵体験交流施設」として新しく2月からオープンします。この施設は、地域の資源を生かした体験活動などのほか、スポーツやレクリエーション活動の拠点施設であり、災害時などの一時避難施設としての機能も併せ持っています。開館に当たり、多くの人に愛される施設となるよう大淵地区の皆さんから愛称を募集し、集まった45点の中から厳正な審査の上で「げんき館おおぶち」と愛称を決定しました。廃校により子どもたちの元気な声が途絶えた小学校を改修し、大淵体験交流施設としてよみがえったことにより、利用する皆さんの元気な声が飛び交い、元気な姿が見られることで、地域も元気になることを希望しています。また地域の方言である「元気かん(お元気ですか?)」の意味も込められています。

交流施設には、宿泊室として洋室・和室の二つのタイプの部屋を11室完備しており、約100人の宿泊が可能です。イベントホールや学習室、体育館やグラウンドもあり、スポーツのほか勉強合宿などにも利用が可能です。皆さんのご利用お待ちしております。

- 宿泊利用開始=2月1日(月)〜
- 宿泊受付開始=1月4日(月)〜
- 問い合わせ=げんき館おおぶち(黒木町大淵399番地/☎24・8217) / 男女共同参画・生涯学習課生涯学習係(☎23・1318)

「げんき館おおぶち」
簡易宿泊施設「大淵体験交流施設」の愛称が決定しました

キリトリセン

料金受取人払
八女郵便局
承認
2015

郵便はがき

834-8790

差出有効期限 平成28年6月30日まで
(受取人) 八女市本町647番地

(切手不用) 八女市長行
8348790 7

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係のないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)

キリトリセン

1月の横町町家交流館の催し



童男山古墳 (中園悦雄)

新春企画 作品展

平成28年の八女市横町町家交流館企画展の第一弾は、「新春企画作品展」です。企画展の今年のテーマは「石」。

八女地区で創作活動を行う八女文化連盟美術部有志が、この「石」をテーマにした作品や、それぞれが新年に向けて新たな思いを形にした作品を展示します。ぜひ皆さんご来館ください。

- 期間=1月5日(火)~2月7日(日)
- 会場=八女市横町町家交流館(本町94番地)
- 問い合わせ=同館(☎23・4311)

寄附のお礼 (敬称略)

- 福島小学校へ
▽角 和憲(本町) = 校長室執務机
- 市内小学校15校へ
▽筑後信用金庫 = 紙芝居180点

マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意しましょう

上記のようなことはありません。信じちゃダメ！

【事例①】

「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報調査中である」と言っており、女性が来訪し、資産や保険の契約状況を聞かれた。本当に行政機関がそのような調査をしているのだろうか。（60歳代 女性）

【事例②】

若い男性から「マイナンバーが順次届いており、みんな手続きをしているが、あなたは手続きしたか」と電話があった。「まだしていない」と答えると、「早く手続きをしないと刑事問題になるかもしれない」などと言われ、不審に思った。（70歳代 男性）



【アドバイス】

●マイナンバーの通知や利用手続き等で、国や自治体の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません。

●不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。不審なメールは無視しましょう。

●万が一金銭を要求されても、決して支払わないようにしましょう。

●少しでも不安を感じたら、すぐにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。

▼相談・問い合わせ 八女市消費生活相談窓口（月～金曜日）8時30分～16時30分（☎23・1183）

▼毎週水曜日9時～16時、黒木支所第3相談室で出張相談を行っています。お気軽にご相談ください。（☎42・1111）

※なお、「通知カード」「個人番号カード」に関することや、その他マイナンバー制度の問い合わせは、マイナンバー総合フリーダイヤル0120・95・0178（無料）で受け付けています。

キリトリセン
ご意見記入欄（八女市広報H 28.1）

あなたの声をお待ちしています ご記入をお願いします

キリトリセン

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。次のいずれかに該当するものについては、対応できない場合があります。

投稿いただいた人の個人情報保護の観点により、「1」「2」について投稿者ご自身に記入の協力をお願いします。掲載可または公開可に○をつけられた場合、投稿者等個人が特定されることのないよう個人情報には十分注意し、広報紙・ホームページに掲載することがあります。また、公開請求があった場合は個人情報を除き、情報公開の対象となるときがあります。○のご記入がない場合は掲載不可・公開不可と判断します。

- ▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの
- ▽公の秩序または善良の風俗に反するもの
- ▽明らかに営利を目的としているもの
- ▽趣旨が不明確もしくは不明なもの
- ▽その他、市が不適当と判断するもの

●問い合わせ 秘書広報課秘書広報係（☎23・1110）

「FM八女の番組『また読んでネ!』で朗読したのがきっかけで、『等伯』の番組企画があるからやってみないかとお話があり、挑戦することになりました。作者の安部龍太郎先生とは兄が中学の同級生、姉は『ごぶん賞』のメンバーで旧知の仲であり、先生とのご縁を感じています。先生が帰郷された時、朗読を担当することを話した際に『よろしく頼む』と激励していただき、身の引き締まる思いがしたのを覚えていいます。朗読にはたくさんの方が関わっていただいています。先生と連絡を取り原作にルビを打っていただく方(例えば縁という字も『えにし』と読むか『えん』と読むかで作品のイメージが変わります)や、録音したものを編集していただく方など、多くの方のご努力で番組ができています。録音は自宅で生活音が入らないよう大体深夜0時くらいに行っています。カエルの鳴き声やバイク、サ

●ラジオ文芸館小説「等伯」は、FM八女(80・1MHz)で毎週月・金の6時30分〜45分、20時15分〜30分。毎週日曜20時15分〜21時(月・金の総集編)。1月中旬まで放送予定です。

イレンの音など、どうしても他の音が入ってしまうことがあり、録り直すこともしばしばありました。ラジオの影響力は昔から感じていましたが、視覚障害者の方に聴いていただいたり、これまで等伯を知らなかった方に興味を持っていただいたりと番組の反響の大きさを感じています。作品を読み込み、自分で登場人物をイメージし、声の出し方を工夫するなど聴く方が作品に入り込め、『等伯』の素晴らしさを伝えることができるよう努力しています。番組が終わっても何らかの形で読書ボランティア活動などに携わり、生まれ育った八女の地で、絵本や読書の素晴らしさを広める活動をしていきたいと考えています。

江崎智子さんは、視覚障害者の方に聴いていただくために、これまで等伯を知らなかった方に興味を持っていただいたりと番組の反響の大きさを感じています。作品を読み込み、自分で登場人物をイメージし、声の出し方を工夫するなど聴く方が作品に入り込め、『等伯』の素晴らしさを伝えることができるよう努力しています。番組が終わっても何らかの形で読書ボランティア活動などに携わり、生まれ育った八女の地で、絵本や読書の素晴らしさを広める活動をしていきたいと考えています。

小説「等伯」の素晴らしさを伝えたい



普段は介護関係の仕事に携わっている江崎さん。「作品を読み、小説の題材に『等伯』を取り上げられた安部龍太郎先生は素晴らしい方だと思います。これから番組も佳境に入ります。ぜひFM八女で聴いてみてください」

FM八女で小説「等伯」の朗読を担当する 江崎智子さん

1月

★1月の館内整理日は29日(金)★

《本館の休館日》※月曜、館内整理日
4(月), 11(月), 18(月), 25(月), 29(金)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》
※月曜・祝・休日、館内整理日
4(月), 11(祝), 18(月), 25(月), 29(金)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日
5(火), 12(火), 19(火), 26(火), 29(金)

年末年始は12/28～1/4(黒木分館は12/29～1/5)がお休みです。

1月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時
土日祝10時～20時

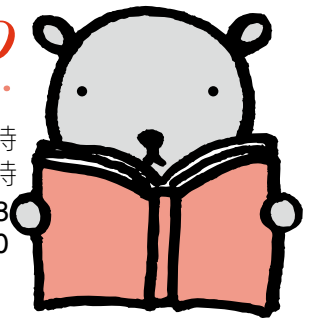
上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



1月のよみきかせ

幼児～小学生の皆さん対象です♪

♥本館＝9日、16日、23日、30日
おはなしコーナー

※いずれも土曜日14時から

♥黒木分館＝9日(土)10時30分～
おはなしコーナー

1月のあかちゃんよみきかせ

0～2歳くらいの赤ちゃん対象

♥本館 16日(土)11時～

2階研修室

♥黒木分館 23日(土)10時30分～
おはなしコーナー

今後のイベント予定

絵本だいすき

～わくわくおはなしレストラン～

●日時＝2月6日(土)～20日(土)

●場所＝八女市立図書館本館・各分館

絵本イベント(ワークショップ)

○出演：ザ・キャビンカンパニー

○日時＝2月11日(祝)

わくわくワークショップ

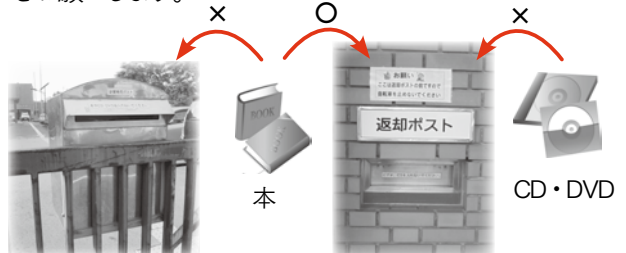
たのしいよみきかせ

ぬいぐるみお泊り会

などなど、開催予定です。お楽しみにお待ちください。

本の返却について(本館の場合)

図書館が閉まっている時は、「返却ポスト」をご利用ください。門のところにある郵便物のポストに返却されている人がいますが、こちらは水に濡れる可能性が高く、本が破損してしまいます。必ず「返却ポスト」をご利用ください。ただし、CDやDVDは壊れやすいため返却ポストではなく、必ずカウンターでの返却をお願いします。



こちらは使わないで

自動ドアの横にあります

税に関する中高生の作文の表彰を行いました

八女市租税教育推進協議会が毎年行っている平成27年度「税に関する高校生の作文」および「中学生の税についての作文」受賞者の表彰式が11月16日(月)、八女市役所で開かれました。作文はどれも中高生が日常生活の中で感じた「税金の重要性とその役割」や「納税の大切さ」について、それぞれのしつかりとした考えが伝わる作品でした。受賞者は次のとおりです。
(敬称略)

▼ 金の役割」吉野美羽(輝翔館中教校)

▼ 八女税務署長賞(高校生の部)「なんで税」から「意義税」に」犬童幹(八女学院高)

▼ 八女税務署長賞(中学生の部)「歴史のある日本の税制度」益村真由子(輝翔館中教校)

▼ 筑後県税務所長賞(高校生の部)「私の命をつなぐ税金」松野亜弥(輝翔館中教校)

▼ 筑後県税務所長賞(中学生の部)「マイナスな税」相浦凜麗(輝翔館中教校)

▼ 八女市租税教育推進協議会会長賞「税について」

▼ 宮木結愛(福島高)

▼ 八女市長賞「税について」堀川剛史(輝翔館中教校)

▼ 八女市教育委員会教育長賞「税金の役目」倉ノ下萌香(黒木中)

▼ 八女地区租税連絡協議会会長賞「私が税の意義と役割について考えたこと」前田春也(福島高)

▼ 八女地区租税連絡協議会会長賞「税について」松藤祐来(福島高)

表彰された皆さん

▼ 八女地区租税連絡協議会会長賞「税について」松藤祐来(福島高)



表彰を受ける安部氏

アクロス福岡(福岡市)で11月25日(水)、第23回福岡県文化賞贈呈式および記念イベントが開催され、八女市出身の直木賞作家安部龍太郎氏が創作部門で表彰されました。安部氏は平成25年に「等伯」で第148回直木賞を受賞、精力的な作家活動に加え、近年は福岡の歴史を題材とした舞台劇を監修するなど活動の幅を広げています。また、「沖の島」

安部龍太郎氏が福岡県文化賞を受賞

などを題材とした講演活動も精力的に行っており、郷土出身の作家として県の文化振興に大きく貢献していることが評価されました。記念イベントの講演では、現在執筆中の作品「遣隋使」の話題や八女市黒木町と縁のあるラグビー日本代表の五郎丸歩選手の話をユーモラスな口調で語り、和やかな雰囲気の中で会場に集まった皆さんを魅了しました。

農林水産業の発展に貢献



山の神工房の皆さん、市長、矢部川漁業協同組合山本さん、甲木さん

第20回県農林水産まつり(11月14日(土)福岡市)で表彰された1個人2団体が11月26日(木)、三田村市長に受賞を報告しました。農林部門の名誉賞を受賞した甲木繁巳さんは、「多くの関係者の協力で受賞させていただいた。今後も地域の農林水産業の発展に少しでも役に立てるよう精進していきたい」と述べました。

三田村市長は、「皆さんの長年にわたるご努力が高い評価を受け大変喜ばしい。今後も時代に合った取り組みを続けていただきたい」と受賞を讃えました。

▼ 農林部門(名誉賞) ※敬称略
甲木繁巳(立花町)

竹材買い取りや竹加工製品の生産、販売により竹林整備に尽力。早堀筍の技術普及や伐採地区を利用した加工製品の開発

▼ 地域集団部門(優秀賞)
(株)山の神工房(立花町)
農産物加工品のインターネット販売等、六次産業化のモデル的な取り組みや地域の雇用創出に貢献

▼ 水産業部門(優秀賞)
矢部川漁業協同組合資源増殖部会
種苗放流や産卵場の造成等、水産資源の保護、増殖への取り組み、北部九州豪雨後の漁場の機能回復に貢献

種苗放流や産卵場の造成等、水産資源の保護、増殖への取り組み、北部九州豪雨後の漁場の機能回復に貢献



青年3団体が道の駅にイルミネーションを設置

八女市の南の玄関口『道の駅たちばな』にイルミネーションが設置され、行きかう人々の目を楽しませています。これは、立花地区で活動している八女市商工会青年部立花地域委員会（20人）、JAふくおか八女立花地区青年部（27人）、道の駅たちばな青年部（20人）の3団体が実施したもので、1月12日（火）までの間、17時から深夜0時まで点灯されます。実行委員長の鶴健太朗さんは、「過去には青年団のように、年齢や職業を超えて交流していた組織があったが、今はそれぞれの団体での活動にとどまっている。今回、各団体に呼び掛けたところ、二つ返事で受けていただいた。今回のイルミネーション事業を契機に、立花地域に根差して生きていく若者が交流し、刺激し合える機会を今後も続けていきたい」と話していました。



障害者差別解消法の啓発活動

ゆめタウン八女で12月1日（火）、八女地区の障害者施設の利用者、相談支援の関係者が「障害者差別解消法（平成28年1月1日施行）のチラシ」を配布し、しょうがい者への理解促進と共生できる街づくりへの啓発活動を行いました。



第6回ものづくり日本大賞経産産業大臣賞（伝統技術の応用部門）を受賞した下川織物（津江）の下川強藏さんが11月26日（木）市役所を訪れ、三田村市長に受賞報告しました。今回の受賞は、海外進出を実現し洗濯や摩擦で色移りしない久留米緋製品の品質向上に寄与したことが評価され、久留米市や広川町等の5人とともに表彰されたものです。下川さんは、「最近では海外からの問い合わせも増えている。ホームページやフェイスブックを活用しながら、日本の伝統工芸、日本のものでづくりの素晴らしさを世界に発信していきたい」と今後の抱負を語りました。

ものづくり日本大賞を受賞



にぎやかに華やかに沿道を練り歩きました

ユニークな大名行列に沿道から歓声

県の無形民俗文化財の指定を受けている「田代の風流」が12月8日（火）、黒木町田代地区で行われました。大名行列の出発の前に華やかな風流が披露された後、おしろいを塗り、口紅をさしたユニークな奴姿の男衆たちが沿道を練り歩きました。道中、賑やかな笛や太鼓の演奏の中、鮮やかな竿さばきやはさみ持ちが道中文字を披露すると沿道に詰めかけた多くの見物客から拍手と歓声が上がっていました。



「精一杯戦ってきます！」出場報告に訪れたバレー部の皆さん

春の高校バレー全国大会に出場

西日本短大附属高校の女子バレーボール部が第68回春の高校バレーボール大会出場報告のため12月11日（金）、市役所を訪れました。同校女子バレー部の全国大会出場は9年ぶり3回目。キャプテンの真鍋くるみさん（3年）は、「県の代表として福岡の名を上げられるよう精一杯戦ってきます」と大会に向けての抱負を力強く語りました。三田村市長は「全国の強豪が集まる中で伸び伸びと悔いのない戦いをして欲しい」と激励しました。大会は、東京体育館で1月5日（火）から開催され、テレビ放映もされる予定です。



立派なしめ縄が完成しました

しめ縄・わらぼうしを 男女仲良く手作り

八女市立花体育館で11月29日(日)、地域住民等が参加し、しめ縄・わらぼうし作りが行われました。男女共同参画の推進をする『たちばな男女まちづくり委員会』が企画したものの、初めて挑戦する人もいましたが、講師の指導のもと、みんなで協力しながら無事完成したものを各自持ち帰りました。参加者は「老若男女関係なく、わいわい楽しみながら作ることができました」「手作りのしめ縄を飾る正月が楽し」と、話していました。

美しい刺繍が施された 「刺し子」を楽しむ

高塚さしこの会の作品展が11月27日(金)～29日(日)八女伝統工芸館で開かれました。会場には、会員が作ったタペストリーやブラウス・手提げ袋等が200点あまり並び、美しい刺繍が施された作品の数々に多くの人が見入っていました。毎年、立花町熟年学級生の作品も展示。代表の岡田哲代さんは、「針と糸さえあればどこでも手軽にできますし、初心の方でも楽しめます」と刺し子の魅力を語りました。会場では来年の干支(申)の布巾作り講習も行われ、たくさんの方がちくちくと刺し子を楽しんでいました。



上陽地区子ども民生委員 が高齢者宅を訪問



高齢者宅を訪問する子ども民生委員

上陽地区で11月9日(月)、子ども民生委員と民生委員・児童委員が町内の高齢者宅を同行訪問しました。子ども民生委員は、上陽北浜学園の4年生24人が上陽校区の民生委員児童委員連絡協議会長と上陽北浜学園校長から委嘱されたものです。この子どもたちは5班に分かれて高齢者の自宅に伺い、困っていることや生活について質問をしました。高齢者の皆さんは、日頃子どもたちとの触れ合う機会が少ないことから、子どもたちの来訪を喜び楽しんでそうに会話をされていました。

男女共同参画から健康な老後を語る

黒木町男女共同参画地域づくり実行委員会による男女共同参画地域づくり講演会が11月18日(水)に黒木支所で行われ

ました。生涯学習通信「風の便り」編集長の三浦清一郎さんを迎えて「生き残る女、先に逝く男―男女共同参画の老後」をテーマに講演していただきました。「平均寿命と健康寿命の違い、この差が医療や介護の世話となることになり、このままでは年寄りが国の財政を破綻させることになる。健康寿命をのばすためには『気力』『知力』『体力』をバランスよくのばすこと、男性は家事(食事作り)を積極的にするようして『くださ』との話を参加者約100人は熱心に聞き入っていました。



オルレ1周年イベント 国内外から250人が参加

11月29日(日)、『2015秋九州オルレフェア』が開催されました。八女コースオープン1周年を記念したイベントで、当日は県外からはもちろん韓国からも約30人、さらにはジャマイカ出身の女性も参加するなど、山内の山の井公園に約250人が集まり、国際色豊かな雰囲気でのオルレを楽しみました。全長11kmのコース途中では、だこ汁や八女茶、ラムネなどの振る舞いもあり、参加者は、八女の食でウォーキングの疲れを癒やしていました。春日市から参加した上田勝典さんは、「八女コースは初めて。変化に富み、広がりのある大茶園など見事な風景で、気持ち良く歩きました」と満足そうに話していました。



ふじなみ幼稚園



あゆみ保育園

勤労感謝のプレゼント

11月20日(金)にふじなみ幼稚園のひばり組19人とあゆみ保育園さくら組4人が黒木支所を訪れ、勤労感謝の日になみなみプレゼントを持ってきてくれました。「いつもお仕事ご苦労さまです」の言葉とともにプレゼントを頂きました。プレゼントを受け取った藤田支所長は、「ありがとうございます。お仕事、頑張ります」とお礼を述べました。園児の皆さん、ありがとうございました。

田舎の味覚を手作りで

立花町の迎春ふれあいセンターで11月28日(土)味噌作り、12月5日(土)こんにゃく作りの体験が行われました。味噌作り体験では、本来3日かかる工程のうち、煮た大豆を潰し麴と混ぜ合わせる工程と、仕込み味噌を丸め桶に打ち付けて仕込む作業などを体験しました。迎

春のおぼちゃんたちの指導のもと、和気あいあいと田舎の味覚づくりを楽しみました。この日仕込んだ味噌が食べられるようになるのは3か月後。味噌の仕込みを終えた参加者は、事前に仕込まれていた味噌と迎春で取れた野菜たっぷりの食事をいただきました。



麴をほぐす



河川美化活動をしました

河川浄化市民の会では12月5日(土)、河川美化活動を行いました。グッデイ八女店東館(納楚)前の大間川と平塚川の流れ分かれ周辺を、参加者13人で草刈りやごみ拾いを行いました。朝の寒い中、川に入っただけの活動でしたが、天気にも恵まれ、活動後にはすっきりときれいな状態になりました。河川浄化市民の会では河川をきれいにする活動を行っており、会員は随時募集しています。興味のある方は参加をお待ちしています。
●問い合わせ=河川浄化市民の会小川会長(☎24・1593) / 環境課(☎23・1462)



土のうを作る皆さん

北田形で土砂災害を想定した避難訓練

北田形地区集落センターで11月22日(日)、北田形行政区と消防団(八女支団第7分団)との地域交流訓練が行われました。訓練は「土砂災害」を想定したもので、午前8時45分に地域

内に響き渡るサイレンを合図にスタート。各世帯から集落センターまでの避難訓練では、体の不自由な要援護者をリヤカーや担架で避難させるなど、実際の災害時の行動を思い起こさせるものでした。その後、ポンプ車や消火栓、消火器を使った消火訓練、倒壊家屋からの人命救助とAED(体外式自動除細動器)を使った人命救助訓練、土砂災害に対応する土のう作成および積み土のう訓練などを実施しました。また、炊き出し訓練も行われ、地元女性のこにこ会がおりとだご汁を調理。訓練終了後に、参加者全員でいただきました。

コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)で整備

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源としているコミュニティ助成事業により、平成27年度下田代コミュニティセンターの建設とエアコンの整備を行いました。下田代行政区では、災害時に区民が安心して避難できる避難場所の確保や福岡県無形民俗文化財である「田代風流」の練習場所として利用したり、住民の親睦を図ったりすることを目的に、新たなコミュニティセンターの建設を行いました。今後、地域交流の拠点となるコミュニティセンターの整備により、下田代行政区の振興・発展に大きな期待を寄せています。



完成した下田代コミュニティセンターとエアコンの整備

県・市町合同公売会

税の滞納処分のため差し押さえた動産を公売します

総数 115点

●日時= **1月23日** 土

13時開場

●場所=福岡県大牟田総合庁舎
2階大会議室
(大牟田市小浜町24-1)

●入札時間
1回のみ (14時~14時10分)



南筑後地区 県・市町合同公売会を行います。公売とは、税の滞納者から差し押さえた財産を入札等の方法で売却することです。合同公売会では、複数の団体の公売を同時に行います。購入を希望される人のご来場をお待ちしています。

●公売会の参加方法

事前の申し込み等は不要です。当日は、認印(法人の場合は代表者印)と本人確認書類(運転免許証など)、購入代金をお持ちください。

※代理人が入札する場合は、委任状が必要となります。

●注意事項

▽滞納税の完納等により、出品が中止される場合があります。
▽ブランド名や作者名、焼き物の名称等の記載は、本物であることを保証するわけではありませんのでご注意ください。電化製品等についても、動作や品質を保証する

ものではありません。

▽出品物は、未使用であっても中古品扱いとします。経年劣化や汚れ、傷等がある物件もあります。現物をよくご確認ください。

▽公売物件の見積価格(最低公売価格)は、低く設定されています。返品はできませんので、よく現物を確認し、注意事項を納得のうえ、入札にご参加ください。

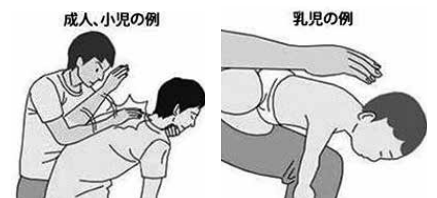
●問い合わせ

- ▽大牟田市役所納税課 (☎0944・41・2600)
- ▽柳川市役所収税対策課 (☎0944・77・8463)
- ▽広川町役場税務課 (☎0943・32・1114)



餅などによる 窒息事故にご注意を

八女消防本部予防課 ☎24-1119



毎年12月から1月にかけて、餅などによる窒息事故が多く発生しています。中でも高齢者による事故が多く、餅料理を食べる機会が多くなるこの時期は特に注意が必要です。

- ①餅など飲み込みにくいものは小さく切って、食べやすい大きさにしましょう。
- ②ゆっくり噛んでから飲み込みましょう。
- ③乳幼児や高齢者には注意して、様子を見ながら食べさせましょう。

もしも、喉を詰まらせてしまったら? 咳をすることが可能であれば、咳をさせましょう。咳もできず苦しそうにしているら、肩甲骨の間を強く叩く「背部叩打法」を行いましょう。呼びかけに反応もない場合には、直ちに119番通報で救急車を呼び、心肺蘇生法を実施しましょう。

市の嘱託職員を募集します

《全職種共通事項》

▽任用期間＝平成 28 年 4 月 1 日から 1 年間

▽賃金・勤務条件等は八女市規定による

▽受付は土日祝日を除く

★詳細については各課にお問い合わせください。

学校教育課

① 学校給食調理員

● 資格 調理師または栄養士資格を有する人

● 募集人員 2 人

② 少人数指導教員

● 資格 中学校の教員免許を有する人

● 募集人員 若干名

③ 学校図書司書

● 資格 司書または司書補の資格を有する人

● 募集人員 2 人

①～③ 共通事項

● 受付期間 1 月 6 日(水)～1 月 19 日(火)
※郵送の場合は 1 月 19 日(火)必着

● 試験日 1 月 31 日(日)

● 選考方法 書類審査、作文および面接
※給食調理員は作文試験は除く。

● 提出書類 申込書(学校教育課に準備)、資格証明書の写し(※平成 28 年 3 月 31 日までに資格取得見込みの人を含む)

● 申込・問い合わせ 学校教育課総務係

(☎23・1954)

文化課

● 募集職種 文化財専門職員

● 応募資格 次の要件をすべて満たす人

① 学芸員の資格を有する人 ② 文化財発掘調査報告書の作成経験がある人 ③ 発掘現場での文化財調査の経験がある人

● 募集人員 1 人

● 業務内容 発掘調査報告書作成業務・埋蔵文化財発掘調査業務

● 受付期間 1 月 6 日(水)～1 月 19 日(火)

※郵送の場合は 1 月 19 日(火)必着

● 試験日 1 月 31 日(日)

● 選考方法 書類審査、作文および面接
● 提出書類 申込書(文化課に準備)、資格証明書の写し

● 申込・問い合わせ 文化課文化財保護係 (☎23・1982)

人権・同和政策課

● 募集職種 八女市立花隣保館指導員

● 募集人員 1 人

● 資格 パソコン(ワード・エクセル)操作ができる人

● 業務内容 隣保館事業の企画・実施、管理運営等

● 受付期間 1 月 12 日(火)～22 日(金)※郵送の場合 1 月 22 日(金)必着

● 提出書類 申込書(人権・同和政策課に準備)

● 試験日 2 月 7 日(日)

● 選考方法 書類審査、作文および面接
● 申込・問い合わせ 人権・同和政策課

(☎23・1490)

団体名	活動名称	実施期間	事業概要
福島地区まちづくり協議会 会長 宇野喜久	福島地区まちづくり協議会地域振興計画策定	H27.11～H28.3	福島地区行政区および各種団体より運営委員を選任し、座談会やアンケート調査を中心に地域の現状課題、将来像(まちづくり目標)、目標実現のための施策を「地域振興計画」としてまとめている。
		H28.4～H29.3	
木屋地区自治運営協議会 会長 馬渡淳二	姫御前史跡周辺整備事業	H28.1～H28.3	南北朝時代に悲運の死を遂げられた姫御前の史跡が神露淵区に残されている。安産のお守りとして大勢が訪れる。この史跡周辺を整備し、当地に伝わる歴史を次世代に伝える。史跡に屋根を作り近くにある湧水場(姫御前水)を自然な湧水景観としたい。
		H28.4～H29.3	
矢部地域づくり協議会 会長 田島富士雄	日向神ダム湖畔に秋の装いを作ろう	H27.12～H28.3 ※H25年度から3年間の継続事業	県道沿いに3年間かけて300本(年100本)のモミジを植栽し、春の桜・秋のモミジの2大景勝として市民および観光客に楽しんでもらう。また、作業機械によるダムの流木等の除去も同時に実施する。
黒木地区自治運営協議会 会長 樋口俊朗	飛び出し注意看板設置事業	H28.4～H28.6	黒木地区は、国道442号および都市計画道路を除き道路幅員が狭く住宅も密集しており、子どもや高齢者などの飛び出しによる交通事故が懸念される。このため、飛び出し注意看板の設置箇所の選定や設置場所の所有者の同意などを行い、看板のブロックへの固定やくい打ち等を地域住民で実施する。
上陽地区まちづくり協議会 下横山支部長 久間久光	上陽わらべの森公園づくり事業	H27.12～H28.3	わらべの里研修センター(旧下横山小学校)東部の山林は緑豊かな森だが、地権者の高齢化や後継者不足により荒れている。一部には有効な畑も残されているが、活用されていない。この森を地域住民の手で少しずつ整備し、自然体験を楽しむことができるような「わらべの森公園」として再生する。
		H28.12～H29.3	

平成 27 年度八女市地域づくり提案事業「2次募集」8件を採択

平成 27 年度八女市地域づくり提案事業の 2 次募集(10 月 1 日～30 日)を行い、両副市長、教育長、部長、未来づくり協議会役員による選考会議を 11 月 13 日に実施しました。その結果、5 団体 8 件(合計約 327 万円)の提案を採択しました。このうち 4 団体は交付決定を受

け、11 月下旬以降に各地域で事業を展開しています。また、1 団体が翌年度 4 月からの事業実施を予定しています。団体の活動状況等については、広報やめやホームページで紹介していく予定です。● 問い合わせ 地域づくり・文化振興課地域づくり推進係 (☎23・1224)

お知らせ



八女軽トラ市

八女特産の野菜や加工食品、雑貨などを販売します。出店者も随時募集しています。

- 日時 1月10日(日)9時～12時 ※悪天候の場合中止
- 場所 八女観光物産館ときめき駐車場

●問い合わせ 同実行委員会事務局 (☎222・3131)

新春三社詣りウォーク 福岡県大会

- 福岡県ウオーキング協会設立30周年記念大会。雨天決行
- 日時 1月11日(祝)、受付8時45分、出発式9時30分
- 場所 八女伝統工芸館前(スタート10時、ゴール12時30分頃)
- コース 八女伝統工芸館～八女福島町の並み～福島八幡宮～熊野速玉神社～吉田大神宮～岩戸山歴史文化交流館～八女伝統工芸館(約10キロ)
- 参加費 会員300円、一般500円(コース図、完歩証)

缶バッジ有)

- 服装等 歩くのにふさわしい服装、リュック、雨具、弁当、飲料水等持参

●申込・問い合わせ 八女歩こう会 荒川さん (☎090・4997・5813) ※当日参加も可ですが配布物がなくなる場合もあります。

第26回 地域活動講演会

「フラメンコが持つ、深く多彩な魅惑と魅力、そして…」と題し、御船真理子さん(フラメンコ講師)を迎え開催。参加無料。定員30人。

- 日時 1月12日(火)19時開会
- 場所・問い合わせ ホームヘルプ・ケアプラン金太郎(清水町商店街) ☎24・9657

多世代交流事業「ぜんざい会」

餅つきをして、皆でちぎって丸めた餅をぜんざいに入れます。もち米が蒸し上がるまでは、お正月遊びで楽しみましょう。参加費無料、要申込・定員100人

- 日時 1月16日(土)10時～12時
- 場所・申込 多世代交流館「共生の森」(☎22・2257)

みんなで歌おうボンモマン

ハーモニカの演奏で楽しく歌

いわいの郷イベント

申込・問い合わせ=八女市岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」(☎24・3200/ファクス24・3210)

【八女の古墳めぐり】

史跡八女古墳群を実感して頂くため、「八女の古墳めぐり」を計画しています。お正月明けの健康維持とともに、古代八女の歴史に少し触れてみませんか。今回の古墳めぐりでは、約2時間半の予定で岩戸山古墳～乗場古墳～善蔵塚古墳～丸山塚古墳を当館職員が同行し、最新の古墳情報をお話しします。ご参加を心よりお待ちしております。

- 日時=1月16日(土)、9時～9時30分受付 ※9時30分出発予定
- 集合場所=いわいの郷駐車場
- 定員=50人
- 申込み方法=電話またはファクスにて

【古代米(赤米)入りぞうすいをつくらう】

年のはじめにあたり古代米(赤米)が入った七草ぞうすいをつくって食べることで、一年を通して家内安全、無病息災を祈ってみませんか。

- 日時=1月7日(木)10時～12時頃まで
- 会場=いわいの郷実習室
- 参加対象=小学生以上親子10組(20人)
- 参加費=200円(一家族あたり)
- 申込み方法=電話またはファクスにて
- 募集期間=1月6日(木)まで ※定員になりしだい締め切ります

いましょう。参加費300円

- 日時 1月16日(土)14時～16時
- 会場 社会福祉会館3階(エレベータ有)

●問い合わせ サウスクラブ ハーモニカグループ『竹取物語』末石さん (☎23・3366)

どうするー高齢者の権利

市民公開講座。介護や医療、遺言、消費者被害など、身近に起きるさまざまな問題を通して家族や自分自身の将来について一緒に考えてみませんか。参加費無料、申込不要

- 日時 1月17日(日)10時～11時30分(受付9時30分)
- 場所 おりなす八女はちひめホール

- 講師 岩城和代弁護士
- 定員 160人(先着順)
- 問い合わせ 介護長寿課地域

包括支援係 (☎23・1203)

飛形山中腹ウォーク

- 日時 1月17日(日)8時30分～11時、立花体育館集合
- コース 体育館～仁合より
- 参加料 無料(参加自由)
- 問い合わせ 白鳥さん (☎37・0038)

新春古賀メロデーコンサート

東西公民館寿学級公開講座。大川市のボランティアグループ「古賀メロデーギターアンサンブル」の演奏による昭和の名曲のコンサート。懐かしいメロデーの数々をお楽しみください。入場無料。

- 日時 1月20日(水)、開場13時30分、開演14時
- 場所 おりなす八女はちひめホール

- 定員 120人(先着順) ※平日9時～17時に電話で申し込みください。
- 申込・問い合わせ

- ▽東公民館 (☎23・5276)
- ▽西公民館 (☎24・5272)

共生の森「もちつき・豆まき」

まき割りからもちを丸めるまで、子どもと大人のチームをつくり一緒に体験します。

- ★豆まきの豆をまく年男・年女(さる年生まれ)を子ども10人・大人10人募集します。
- 日時 1月31日(日)受付9時45分(雨天決行)
- 会場・問い合わせ 共生の森 (☎22・2257)

中小企業者向けマイナバー制度等対応説明会

中小企業者(中小企業基本

平成 28年度 体育施設の利用について

●問い合わせ＝八女市総合体育館
(☎24・1230)

小中学校体育施設の利用団体登録

市民のスポーツ活動に小中学校の体育館や運動場を開放しています。定期的に利用したい人は必ず利用団体登録を行ってください。

- 登録方法＝2月21日(日)までに登録申請書を八女市総合体育館および各支所総務課に提出してください。
- ※申請書は総合体育館および各支所総務課に設置しています。

体育施設利用(大会開催)希望について

平成 28 年度の大会開催(市全体を対象にした規模の大きい大会等)のための体育施設利用希望調査を行います。大会のために体育施設の利用を希望される場合は、八女市総合体育館へお申し込みください。なお、利用希望日が重複した場合は、各申込団体間で協議していただくことになります。

※旧八女・上陽地区以外の体育施設については、各支所総務課へお問い合わせください。

- 申込期間＝2月2日(火)～2月21日(日)

げんき脳講座(八女会場・後期)

●申込・問い合わせ＝介護長寿課
高齢者支援係 (☎23・1308)

栄養・運動・休養について学びながら脳トレしませんか。継続して参加されることで、仲間もでき楽しい講座です。1回だけの受講もできます。保健師が「物忘れ」等に関する相談にも応じます。

●対象＝八女市在住の認知症予防に関心のある人。事前申し込み必要。どの講座でも参加できます。

- 参加費＝無料
- 会場＝社会福祉会館 3 階大会議室
- 日時＝1月19日(火) 14時～15時 30分
- 内容＝「自宅で実践できる認知症予防のコツ」講師 日本レクリエーション協会福祉レク・ワーカー松本千英さん
- 持ってくるもの＝接着剤(アロンアルファゼリー状または速乾木工ボンド)・のり・はさみ

★後期は全3回シリーズで、次回は2月16日(火)の午後から予定しています。

通勤・通学で帰宅時間が遅くなる人など、護身術講習を受けてみませんか。八女警察署管内でも、女子学生への声掛けや男子中学生に対するつきまとい等の性犯罪の前兆犯罪が増えています。元県警察道・逮捕術指導員と八女警察

講道館護身術講習会



参加申込は募集サイト www.meijohogo.jp にて、電子申請により受付

27年度第4回市営住宅



今年度第4回定期募集の受付を、1月12日(火)から1月29日(金)まで実施します。募集案内(申込書)は1月12日(火)から、八女市役所本庁・各支所の担当係にて配布します。募集住宅・募集戸数等は、募集案内をご覧ください。お問い合わせ

ください。応募者数が募集戸数を超える場合は抽選(公開抽選会)となります。入居申込資格等は、募集案内または市ホームページをご覧ください

- 問い合わせ▽都市計画課 (☎23・2577) / 黒木支所建設課 (☎42・1117)
- ／立花支所建設課 (☎23・4930) / 上陽支所建設課 (☎54・2219) / 矢部支所建設課 (☎47・3111) / 星野支所建設課 (☎52・3114) 済課
- 募集住宅＝県内に所在する県営住宅(詳細は募集案内書をご覧ください)
- 募集案内書配布および受付期間＝1月12日(火)～1月20日(水)
- 募集案内書配布場所＝県営住宅供給公社、同公社筑後管理

県営住宅入居者

事務所・大牟田出張所、市役所都市計画課、各支所窓口

- 問い合わせ＝県営住宅供給公社 (☎092・781・8029)



空家・空地無料相談会

空家バンク協定不動産業者が対応します。

- 日時＝1月27日(水) 14時～16時
- 場所＝おりなす八女研修棟 第1研修室
- 問い合わせ＝代表大石さん (☎23・4775)

弁護士による養育費などの無料法律相談

●開催日程＝▽1月6日(水) 13時～15時
▽1月13日(水) 18時30分～20時
▽1月27日(水) 18時30分～20時
▽2月3日(水) 13時～15時

- 受講料＝無料(テキスト代の一部として千円自己負担)
- 託児＝1歳～就学前(予約)
- 場所＝春日クローバプラザ
- 問い合わせ＝県ひとり親家庭等就労・自立支援センター (☎092・584・3931)



ひとり親等就労支援講習会

ひとり親家庭の母、父、寡婦を対象に講習会を行います。

- 【歯科助手 ※定員20人】
- 期間＝2月16日(火)～2月26日(金) 18時30分～21時 ※平日夜間6日間

●場所＝春日クローバプラザ
★相談希望者は、相談日前日までに福岡県母子寡婦福祉連合会に予約をしてください。

- 予約電話＝092・584・3922 (平日9時～17時)

筑後市

【熊野神社 鬼の修正会】

●日時=1/9(土)17:00~22:30 ●場所=熊野神社(熊野) ●問=筑後市観光協会(☎0942・53・4229)

柳川市

【日吉神社の正月おたふく】 ●期間=1/1~2月中旬 ●場所・問い合わせ=日吉神社(☎0944・72・3357)

【両開地区ほんげんぎょう祭り】

●日時=1/17(日)10:00~ ●場所=橋本炭鉱跡地(橋本町) ●問=柳川市観光課(☎0944・77・8563)

【白秋生誕祭】 ●日時=1/25(月)10:40~ ●場所=白秋詩碑苑(矢留小学校裏) ●問=柳川市観光案内所(☎0944・74・0891)

大川市

【3/6(日)開催・第34回古賀政男記念大川音楽祭チケット】 ●発売開始・場所=▽1/17(日)~大川市文化センター▽1/19(火)~古賀政男記念館 ●入場券=A席3,000円/B席2,500円 ●ゲスト=田川寿美ほか ●問=古賀政男記念館(☎0944・86・4133)

みやま市

【幸若舞】 ●日時=1/20(水)11:30~ ●場所=大江天満神社(瀬高町大江) ●問=みやま市教育委員会社会教育課(☎0944・32・9183)

大木町

【左義長(さぎっちょ)で無病息災を祈る】 ●日時=1/17(日)14:00~16:30 ●参加費=600円 ●定員=15人 ●集合場所=13:50 アクアス ●問=大木町役場企画課(☎0944・32・1036)

【三社詣りと鞆庵でふるさとの民具体験】 ●日時=1/23(土)10:00~13:00 ●参加費=1000円 ●定員=15人 ●集合場所=9:50 アクアス ●問=大木町役場企画課(☎0944・32・1036)

●資料請求・問い合わせ▶放送
※入学相談は随時受付
●募集期間▶3月20日(日)まで
●土選科生として入学できます。
●資料請求・問い合わせ▶放送

新入学の児童・生徒に入学通知書を届けます
4月に八女市立小・中学校に入学する新1年生に「入学通知書」をお届けします。こ

●対象▶両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上の人のうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な程度の人

放送大学は、BSデジタル放送やインターネット利用して授業を行う、国がつくった通信制の大学です。心理、教育、福祉、経済など幅広い分野の

●会場・問い合わせ▶総合体育館(☎24・1230)
●陽北函学園
●2月利用者の会▶1月16日(土)
●時間・学校名▶▽13時30分(福島小、長峰小、福島中)▽14時15分(八幡小、岡山小、西中)▽15時(上妻小、三河小、南中)▽15時45分(忠見小、川崎小、見崎中、上陽北函学園)

久留米聴覚特別支援学校 幼稚部入学者選考について

放送大学4月入学生

●小学校入学式▶4月8日(金) ※上陽北函学園小学校については、中学校との合同入学式のため4月7日(木)です。
●中学校入学式▶4月7日(木)
●問い合わせ▶学校教育課(☎23・1954)

●合格発表▶3月3日(木)
●問い合わせ▶県立久留米聴覚特別支援学校(☎0942・44・2304/☎0942・45・0139)

小・中学校の体育施設利用
市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず参加してください。(事前登録必要)

●小学校入学式▶4月8日(金) ※上陽北函学園小学校については、中学校との合同入学式のため4月7日(木)です。
●問い合わせ▶学校教育課(☎23・1954)

●受付▶9時~16時(土・日除く) 2月9日(火)は正午まで
●検査日▶2月19日(金)
●合格発表▶3月3日(木)
●問い合わせ▶県立久留米聴覚特別支援学校(☎0942・44・2304/☎0942・45・0139)



の通知書が1月末までに届かないときや、転居などで学校が変わる予定の人は、学校教育課へ連絡してください。私立国立、県立の小・中学校に入学する場合は「入学許可証」か「合格通知書」を提出してください。

①3歳児(平成24年4月2日~平成25年4月1日生)で入学を希望する人
②4~5歳児(平成22年4月2日~平成24年4月1日生)で編入学を希望する人
●募集期間▶2月2日(火)~2月9日(火)

医薬品副作用被害救済制度の請求期限について

平成25年3月31日までに、市町村の助成により、ヒトパピローマウイルスワクチン(子宮頸がん)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した人のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した人は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。請求期限が5年以内に限られますので、心当たりのある人は具体的な請求方法等について下記まで至急お問い合わせください。

●相談窓口=独立行政法人医薬品医療機器総合機構 救済制度相談窓口
0120・149・931(フリーダイヤル)
※IP電話等でフリーダイヤルがご利用になれない場合は、**03・3506・9411**(有料)をご利用ください

●受付時間=月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)9時~17時

大学福岡学習センター
☎092・585・3033
☎092・585・3039
http://www.ouj.ac.jp

書き損じ葉書で地雷撤去支援

カンボジアでは今でも地雷や不発弾により、子どもたちが手足を奪われ続けています。財カンボジア地雷撤去キャンペーンでは地雷被害を一刻も早くなくするため、ご家庭にある年賀状など書き損じ葉書、未使用テレホンカード・未使用切手を集めて換金し、毎年地雷撤去団体へ寄付しています。葉書3枚で1㎡の地雷原をクリーンにできます。小中学校でも葉書回収を実施しています。

●問い合わせ▶財カンボジア地雷撤去キャンペーン事務局
(☎814・0002福岡市早良区西新1-7-10 1702)
☎092・833・7676

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 2月4日(木) / 相談 13:00 ~ 16:00 / 場所・法務局八女支局※予約・法テラス福岡 ☎050・3383・5502
- 1月8日(金) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 1月15日(金) 13:30 ~ 16:00 / ふじの里 (黒木) ※予約 ☎42・2131
- 1月22日(金) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター (上陽) ※予約 ☎54・3003
- 1月15日(金) 10:00 ~ 12:00 / 八女商工会議所※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 1月14日(木) 13:30 ~ 16:30※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談 (働く女性の家 ☎37・1522)

- 1月20日(水) 9:30 ~ 11:30 / 働く女性の家 (立花)

障害者相談支援センターリーベル出張相談

- 1月19日(火) 10:00 ~ 11:00 / 黒木支所 問い合わせ=リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談 (法務局 ☎23・2603)

- 1月8日(金)13:00 ~ 16:00 / 社会福祉会館

行政相談 (総務課 ☎23・1111)

- 1月7日(木) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館
- 1月12日(火) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 1月6日(水)、20日(水) 9:30 ~ 12:00 / ふじの里 (黒木)
- 1月12日(火) 13:30 ~ 16:00 / 立花市民センター 2階

司法書士相談 (社協 ☎23・0294)

- 1月15日(金) 13:30 ~ 16:00/社会福祉会館
- 1月8日(金) 13:30 ~ 16:00/ふじの里 (黒木)

心配ごと相談 (社協 ☎23・0294)

- 1月6日(水)、20日(水)13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館
- 1月6日(水)、20日(水) 9:30 ~ 12:00 / ふじの里 (黒木)
- 1月13日(水)、27日(水)13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 1月13日(水)、27日(水) 9:30 ~ 12:00 / かがやき (立花)

税務相談会

- 1月12日(火) 10:00 ~ 15:00 / 商工会議所

経営支援相談会 予約

- 1月12日(火)、18日(月)13:30 ~ 16:30 / 商工会議所 ※予約 ☎22・5161

補聴器の修理と相談 (福祉課 ☎23・1335)

- 1月19日(火) 13:00 ~ 14:30 / 八女市役所103会議室
- 1月14日(木) 9:00 ~ 10:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 1月8日(金)・19日(火) 10:00 ~ 12:00 / ふじの里 (黒木)
- 1月19日(火) 10:00~12:00/かがやき(立花)
- 1月28日(木) 10:00 ~ 12:00 / 星野支所

年金相談 予約

久留米年金事務所のお客様相談室へ。予約をすれば待ち時間が少なくなります。※基礎年金番号をお知らせください。

- 月曜日 (休日の場合は翌日) 8:30 ~ 19:00 / 火~金曜日 8:30 ~ 17:15 / 毎月第2土曜日 9:30 ~ 16:00 ※予約 (☎0942・33・6215)

家庭児童相談室 予約

- 平日 9:30 ~ 16:00 / 市役所内 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談 予約

- 毎週月曜日 14:30 ~ 16:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査 予約 とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00 ~ 15:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務・労働問題・DV被害相談 予約

- 毎週火曜 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談 (来訪または電話相談)

- 月~金曜 8:30 ~ 16:30 / 八女市役所消費生活相談窓口 ☎23・1183
- 毎週水曜 9:00 ~ 16:00 / 黒木支所 第3相談室 ☎42・1111

消費生活無料法律相談

- 1月19日(火) 13:00 ~ 16:00

/ 八女市役所消費生活相談窓口

※予約 ☎23・1183

電話相談

教育相談

- 平日9:00~17:00 / 八女市教育委員会 ☎0120・784・110

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

養育費電話相談

- 平日9:00~16:00 / 福岡県母子家庭等就業・自立支援センター(春日) ☎092・584・3931

交通事故相談

- 平日9:15~17:00 / 日本損害保険協会 そんばADRセンターナビダイヤル (☎0570・022808)

犯罪被害者相談電話

- 平日9:00 ~ 17:45 / 県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日8:30 ~ 17:15 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 / 福岡財務支局 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日18:00 ~ 20:00 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

高齢者総合相談窓口 (平日8:30 ~ 17:15)

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括 (本所内) ☎23・1203
- 八女市東部地域包括 (黒木支所内) ☎42・1119

【高齢者相談センター】

- 社会福祉協議会 (☎23・0294)
- 上陽支所 (☎54・3629)
- 黒木支所 (☎42・2131)
- 立花支所 (☎37・0036)
- 矢部支所 (☎47・3123)
- 星野支所 (☎52・3165)

1月に納めるもの

- 市県民税 (4期)
- 国民健康保険税 (7期)
- 後期高齢者医療保険料 (7期)
- 介護保険料 (7期)
- 住宅使用料 (1月)
- 保育料 (1月)

納期限・口座振替日は2月1日(月)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることとなります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(11月30日現在)

人口	66,298	(-30)
男	31,217	(-12)
女	35,081	(-18)
世帯数	24,471	(+21)
※ () 内は前月比		

▼11月の異動

出生	40人	死亡	56人
転入	169人	転出	183人

▼11月の火災・救急の状況

火災出火件数	4件	(30件)
救急出動件数	267件	(2,993件)
救急搬送人数	258人	(2,899人)

▼11月の交通事故の状況

人身事故発生件数	35件	(435件)
傷者	45人	(577人)
死者	1人	(4人)

※ () 内は1月からの累計

おたんじょうびおめでとう

 <p>池松 幸輝ちゃん H27年1月3日生(納楚)</p>	 <p>増永 ののかちゃん H27年1月5日生(忠見)</p>	 <p>熊本 百花ちゃん H27年1月6日生(吉田)</p>	 <p>松尾 花凜ちゃん H27年1月6日生(立花町)</p>	 <p>松田 結輝ちゃん H27年1月6日生(納楚)</p>
 <p>西尾 救ちゃん H27年1月7日生(立野)</p>	 <p>田中 優翔ちゃん H27年1月9日生(高塚)</p>	 <p>野崎 大志郎ちゃん H27年1月9日生(黒木町)</p>	 <p>山口 祥真ちゃん H27年1月10日生(星野村)</p>	 <p>栗原 白真里ちゃん H27年1月18日生(本村)</p>
 <p>角 歩翔ちゃん H27年1月27日生(吉田)</p>	 <p>久保 比奈子ちゃん H27年1月28日生(龍ヶ原)</p>	 <p>宮園 篤希ちゃん H27年1月31日生(黒木町)</p>	<p>満1歳のお子さまの写真を募集しています。(ただし、市内に住民登録があるか実際に住んでいる人に限る)。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。なお、応募多数の場合は先着順とさせていただきます。</p> <p>●申し込み=秘書広報課秘書広報係 (☎23・1110)</p>	

茶のくに観光案内所のおすすめスポット

No.32



③ 灰黒色の水墨画のような山並みは、日の出の時刻が近づくと、稜線が次第に曙色に染まってゆき、秒を追うことにその色が少しずつ濃くなっていく。太陽が山の端から顔を覗かせると、周囲はさらに濃いオレンジ色に染まる。やがて眩しいほどの光を放ちながら上空に昇っていく。

このドラマチックな光景を見ていると、新たな歩を踏み出す決意のような強い感情が湧き上がってきて、生き生きとしたことを実感します。

およそ46億年前に地球が誕生して以来、変わらぬこの早暁の瞬間に多くの人が感動を覚えたのでしょう。



日の出スポット in 八女



- 飛び山① 頂上の展望台から360度の夜明けのパノラマを見ることが出来ます。
- 中央大茶園② 広々とした茶畑と街並みに光が射していく光景は見ものです。
- グリーンピタ八女③ 花見台展望台からは山並みを遮るものがなく、山の端から出る太陽の全形が見えます。元旦には初日の出を見るイベントがあります。日の出を見た後はホテルの温泉に浸かり、ほっこりするのにも良いですね。

問い合わせ 八女市役所商工観光課(☎23・1192)

編集後記

▼「二年の計は元旦にあり」とありますように、新年の目標を立てました。大きな目標ではありませんが、達成するため、一歩ずつ歩みを刻んでいきたいものです。(T・S)

▼いわいの郷オープニングイベントは盛況でした。学び、癒やしとともに八女の歴史の奥深さを感じることが出来るスポットです。オルレコースとセットで楽しむのも良さそうです。(K・B)

▼昨年インフルエンザAにもBにもかかってしまった反省をふまえ、12月に予防接種を受けました。体力の衰えを年々感じつつも、今年には健康第一で頑張ります。(K・S)

～あたらしい郷土づくり～
ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所秘書広報課秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
■E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp
※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています



FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR!

FM八女制作番組 「がまだすワイド801」
毎週月曜～金曜 12:30～15:00 生放送!
※20:30～22:30まで毎日再放送しています。

